

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 4 区分  
 【発行日】令和 5 年 5 月 31 日(2023.5.31)

【国際公開番号】WO2022/091198  
 【出願番号】特願 2022-558630(P2022-558630)

【国際特許分類】

H 0 2 K 2 1 / 1 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

H 0 2 K 1 / 2 7 8 ( 2 0 2 2 . 0 1 )

【 F I 】

H 0 2 K 2 1 / 1 4 M

H 0 2 K 1 / 2 7 8

10

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 3 月 8 日(2023.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【 0 0 7 3 】

実施の形態 1 では、図 3 から図 5 に、固定子 1 0 の外径に対する回転子 2 0 の外径の比が 4 8 % から 5 2 % の例を示している。この外径の比を増大させると、固定子鉄心 1 1 の体積が低下して回転子 2 0、電機子巻線 1 2 が生じさせた磁束が通る面積が低下するため磁束量が低下する。この外径の比を減少させると中心体 2 2、永久磁石 2 3 の体積が低下して磁束量が低下する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【 0 0 9 0 】

なお、本実施の形態では極数を 8、スロット数を 1 2 としたが、2 N 個の磁極、3 N 個のティース部 6 1 b を有する場合もコギングトルクの影響を低減する効果が得られることはいうまでもない。( N は自然数 )

40

50